

# 秋田駒ヶ岳

## ○概況

火山活動は穏やかに経過しました。

## 地震活動の状況

地震回数の月合計回数は7回(2月3回)で、引き続き少ない状態が続いています。

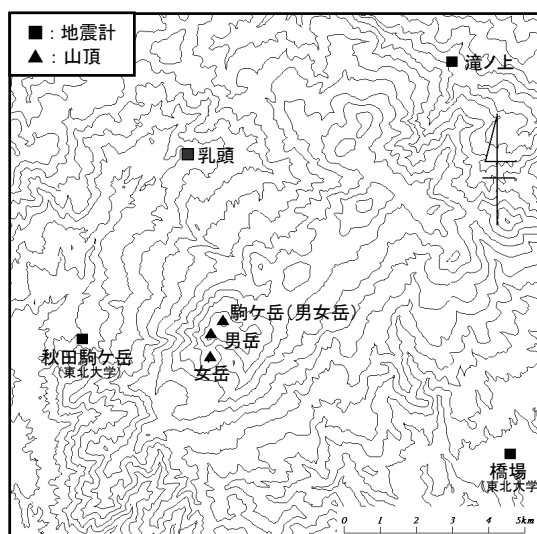
震源が精度良く求まる地震はありませんでした(2月なし)。

モホ面付近(深さ30km前後)が震源とみられる低周波地震はありませんでした(2月なし)。

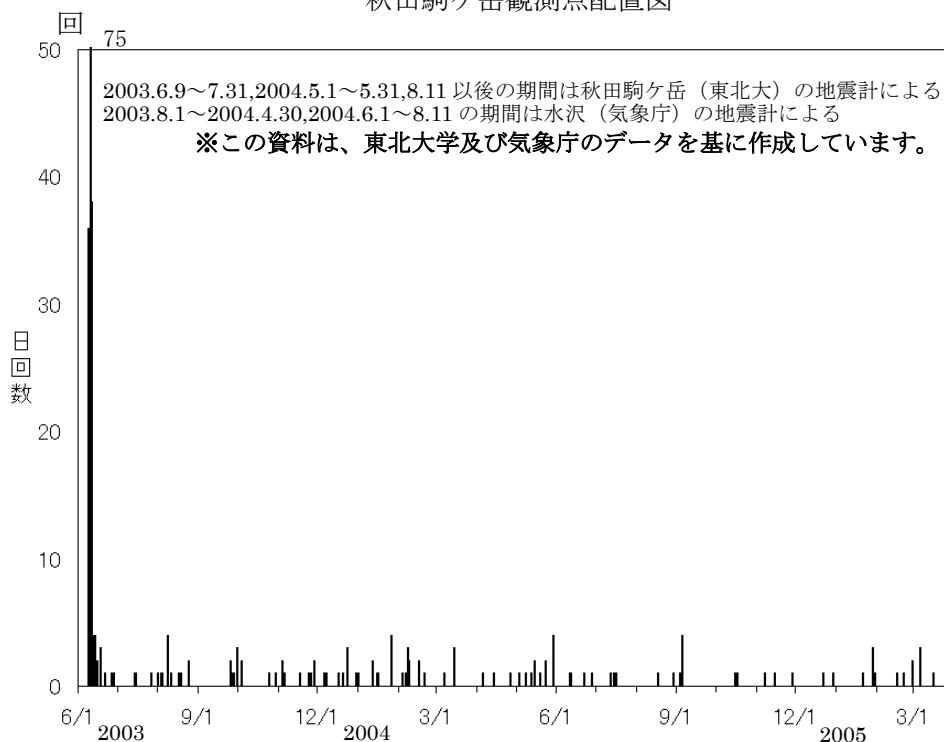
火山性微動は観測されませんでした。

## 機上観測の状況

22日に東北地方整備局の協力により行った上空からの火山観測で、女岳付近の地熱地帯の状況などに変化はありませんでした。



秋田駒ヶ岳観測点配置図



秋田駒ヶ岳日別地震回数  
(2003.6.9~2005.3.31)

## 2005年3月22日東北地方整備局ヘリによる機上観測結果 (秋田駒ヶ岳)

### ①女岳西斜面

前回 (2004年3月) と同様に女岳山頂部は積雪に覆われ、地熱による雪解け箇所はなかった。南西斜面下部では地肌の露出場所が確認されたが (○印)、赤外線カメラによる解析では、熱異常領域は認められず、前回と比較して変化はなかった。



可視画像 (2005年3月)



可視画像 (2004年3月)

### ②女岳頂上付近

女岳頂上の北約100mの旧火口縁は、1970年の噴火以前から噴気活動が確認されている場所で現在も継続している (○印)。2004年6月の現地観測でも高さ2~3mの噴気を観測しており、今回の観測では5m以下の噴気を観測した。赤外線カメラでも、前回の観測と比較して、地熱地帯の領域に変化はなかった。

